

内閣参質七八第五号

昭和五十一年十一月五日

内閣総理大臣 三木武夫

参議院議長 河野謙三殿

参議院議員野末陳平君提出国鉄の優待乗車証に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員野末陳平君提出国鉄の優待乗車証に関する質問に対する答弁書

一について

乗車証等の制度は古い歴史もあり、諸外国の鉄道でも定着しているものであつて、輸送業務を円滑にするため、また、職員の福利厚生の観点からも行つていゝるものであり、種々検討した結果、存続させるのもやむを得ないと考えている。

ただし、その運用に当たつては、できるだけ限定的に行うよう指導していく所存である。

二について

国会議員に対し、日本国有鉄道が発行する鉄道無賃乗車証の取扱いについては、基本的には国会の意思を尊重して決定すべきものとする。